

9月7日(月)

神を見習って生きる

聖書朗読 詩篇 19:7~11

というのは、律法はモーセによって与えられ、恵みとまことはイエス・キリストによって実現したからである。
ヨハネ 1:17

全ての創造主である神はシナイ山でモーセに十戒を授けられましたが、それは今までになく明確に信仰生活の必須事項を私たちに伝えるものでした。それからの1000年間はイスラエル人の生活は律法により方向づけられたものでした。イスラエル人達は、自分達が選ばれた人々で、祝福を受け取れることを誇りに思っていました。彼らは畏敬、崇拜を持って律法に従うだけではなく、深い個人的な愛を持って従っていました。本日の聖書朗読の箇所も一つの例ではないでしょうか？ 詩篇の讚美歌作者は御言葉に従って生きる喜びや恩恵を書いています。

しかしながら、この貴重な律法は神が私たちに伝えたかった最後の言葉ではないかもしれません。確かに、神はモーセを通して啓示を行い、イスラエルをキリストが来るに相応しい国家に形作られました。十戒は石板に深く刻み込まれ、御言葉として世に広まりました。この言葉は私たちに真実の神を見せてくれました。またイエスが犠牲になったことにより、神の溢れんばかりの愛を私たちは知ることが出来ます。

讚美歌 187

祈り 親愛なる父よ。全てのことはあなたのひとり子を指し示しています。この世の全ての人がその御許に膝まずきますように。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ジム・ベアード

オクラホマ州 エドモンド

今日の力

2015年9月7日～9月13日

翻訳 伊藤若菜

編集 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

9月8日（火）

信 頼 で き る 神 様

聖書朗読 詩篇 23 編

わたしは、良い牧者です。良い牧者は羊のためにいのちを捨てます。

ヨハネ 10:11

私たちの人生に必要なのは神様だけです！ それはこの消費社会において、理解されにくい考えかもしれませんが。詩篇ではいかに様々な方法で私たちが神の愛を感じられるかが書かれています。神は私達を導き、回復させ、守り、案内し、癒し、自信を与え、更に人生に豊かさをも与えて下さいます。よく、詩篇からの抜粋がお葬式で引用されます。しかし、そのような特別な時だけではなく日々の生活の中でも詩篇を読むべきです。そのことによって、改めて神に愛される人々である自分の立場も再確認できるのではないのでしょうか？

1719 年、アイザック・ウォッツによって詩篇はより一層分かりやすく言い換えられています。

神はいつも必要な物を与えて下さる

私の日々に毎日いて下さる

あなたの家は、私の住まい

そして、すべて私の仕事は賞賛される

そこで私は、休憩するでしょう

他の人が行ったり、来たりしても

もう見知らぬ人ではなく、またゲストでもない、

しかし、自宅でくつろぐ子どものように。

讃美歌 525

祈 り 全ての信頼を預けられる、聖なる父よ。私たちの人生があなたと共にありますように。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ロナルド・タイラー

カリフォルニア州 カメリオ

9月9日（水）

神 と 共 に 歩 む

聖書朗読 詩篇 31:1～5

わたしは彼らの間に住み、また歩む。わたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。

Ⅱコリント 6:16

税金を払う時期になると、私は役所に対してややぎくしゃくした感情を持ってしまう。納税したくない、などと思っている訳では勿論ありません。しかし、納税にかかわるいくつもの分かりにくい手続きには、うんざりしてしまいます。これらの分かりにくい手続きは、税金を納める側の身になって作られているのだろうか、と思ってしまいます。そして、(私の地元では) 役所に行っても納税方法を丁寧に説明してもらえないのです。

私と神との関係は、ぎくしゃくした関係ではありません。私にとって神は、数え切れない不可解な律法を人間に押し付けるような神ではありません。私にとって神は、人間が律法に従うことがどんなに大変かを良く知っていて、律法に従おうと努力する私たちに寄り添って下さるお方です。そして私は、(このような素晴らしい) 神との関係を「ぎくしゃくした関係」にしたいはありません。

聖書は、信仰により神は私たちの父となり、思いやりのある仲間となると書いています。神は私たちと共に歩んで下さり、私たちが道に迷った際には進むべき道へと私たちを導き、私たちが困難に直面した時には、私たちを慰めて下さいます。神は愛に溢れるお方なのであり、その愛は、私たちが真心をもって神を崇めるように私たちの心を変えるのです。神は私たちにとって、支払いを済ませなければ恐ろしい処罰をすると脅すような神ではありません。実際、神はそのひとり子イエス・キリストを通して、私たちの支払うべき代価をもう既に支払って下さっています。今や、私たちは神にすべてをお委ねし、神に信頼を置いて歩んで行くことが出来るのです。

讃美歌 312

祈 り 父なる神よ。あなたと共に、あなたの価値観で人生を生きられるように助けて下さい。私がよろめかないよう助けて下さい。あなたが私を置いていくようなことはない信じます。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ロバート・P・リー

コロラド州 オーロラ

9月10日(木)

神を信じる

聖書朗読 詩篇 34:1～16

主は私の力、私の盾。私の心は主に拠り頼み、私は助けられた。それゆえ私の心はこおどりして喜び、私は歌をもって、主に感謝しよう。 詩篇 28:7

私はその出来ごとがダビデの身に降りかかったと知っています。彼は強い信仰心を持っていたので、強かったのです。

私が試練に直面し、挫折感を味わい、打ち勝てない問題の解決策を考える時、なるべく心配しないようにしています。でも、私がどうにも出来ない、何とも嫌な恐怖感に圧倒されそうになることがあります。

さて、それでどうなるのでしょうか？ 神様ががついているから大丈夫と私は自分自身を安心させるようにしています。でも、どうやって？ 私は無力に感じますし、答えが見つからないとも思います。しかし、そんな中でも神に祈り、コンタクトを取るようにしています。そうすると、神がこの状況から抜け出せるように導いて下さるのです。

ダビデとは何が違うのでしょうか？ きっと、違いはないのです。その時も神がダビデの問題を解決して下さったのです。しかしながら、神が私の問題をどう解決するかはまだ分かりませんが。

ダビデは神を信じ、救われました。ダビデのように、この試練の時が終わった時、神の名を崇めます。私は神を信じていれば、守って下さることを知っているのです。

讃美歌 500

祈り 親愛なる父よ。私が試練にある時にも、あなたを信じ、解決に導いて下さることを覚えられるよう助けて下さい。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ジム・ラヴァネリ

テキサス州 アビリン

9月11日(金)

心配しないで、善き行いを

聖書朗読 詩篇 37:1～17

悪を行う者に対して、腹を立てるな。不正を行う者に対してねたみを起こすな。・・・主に信頼して善を行え。 詩篇 37:1,3

人の性格はどの程度、運転の仕方に影響するのだろうか？ と思います。とにかく前へ進むことに集中しているドライバーがいます。その一方、車線変更を頻繁にして、事故のリスクを全く考慮しないドライバーもいます。捕まらなければ、どんな運転をしても構わないと思っているドライバーもいるでしょう。

そのような状況を目の当たりにした時、どうすればよいのか詩篇 37 章でダビデが答えています。『悪を行う者に対して腹を立てるな』、『おのれの道の栄える者に対して』と。ダビデはそのような成功は比較的儂いものだとしています。『彼らは草のようにたちまちしおれ』、目の前にあるものだけではなく、全体像を考え、自分たち自身のルールで生きている人達はどのような影響が出るか考えるべきです。自分たち自身のルールではなく、万能の神が作られたルールに従って生きることが私たちにとってベストだと思います。従って『主に信頼して善を行え。・・・悪を行う者は断ち切られる。しかし主を待ち望む者、彼らは地を受け継ごう。』

讃美歌 280

祈り 父よ。人生を安全運転で過ごせるように思い起こさせて下さい。御心に従い生きていけますように。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

ティム・ウィリス

カリフォルニア州 マリブ

9月12日(土)

あな た が 見 え な い 時

聖書朗読 詩篇 46編

神はわれらの避け所、また力。苦しむとき、そこにある助け。それゆえ、われらは恐れない。たとい、地は変わり山々が海のまんなかに移ろうとも。

詩篇 46:1～2

私のフライトの最後の搭乗はアンカレッジからアラスカ・フォーマーへの45分のフライトでした。快晴を祈りました。そうすれば、美しい雪、氷、ムース、クマを見られると思ったからです。でも、あいにく雪でした。視界が悪くて、何にも見えませんでした。

45分のフライトはとても小さな飛行機でした。コックピットと客席の間にドアはありませんでした。パイロットが見ている景色と私のシート脇の窓から見える風景は全く同じで、厚いグレーの雲と濃い霧しか見えません。ドアがなかったのも、私はフライト中パイロットが正確に操縦している様を見ていました。そのような天気でも、彼らは自信を持ち、正確な操縦をし、パネルに出ている予定通りの時間に安全に到着しました。

もし、私たちの人生において台風のような状況に出くわしたら、何が出来るでしょうか？ 真実を信じることです。つまり、神が共に居て下さると言うことです。神は私たちの祈りに耳を傾けて下さるのです。私たちが涙を流せば、気がついて下さいます。

あなたが物理的に見えない時にも、神の言葉を信じましょう。そうすれば、御言葉が心を埋め尽くして下さい。

讃美歌 298

祈 り 万能の父よ。解決策が見えずにいる時にもあなたの御言葉のなかに真実があることを思い出させて下さい。恐れることなく立ち上がれるよう助けて下さい。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

アンディ・ベーカー

テネシー州 フランクリン

9月13日(日)

困 難 を 克 服 す る

聖書朗読 詩篇 51:1～12

私は、私を強くしてくださる方によって、どんなことでもできるのです。

ピリピ 4:13

私たちは、自分たちの間違い、罪、欠点に気がつき、困難に直面する時、無力に感じます。私たちの失敗に注目する時、新しい挑戦に反動的に恐怖を感じたりします。この恐怖は私たちの心の平安や睡眠にまでも影響をもたらします。

しかし、そこでイエス様のことを思い出してみましょう。自信を与えられ、慰められませんか。イエス様は私たちが経験していることを既に全て経験されているのです。批判され、裏切られ、見捨てられ、拷問を受け、そして遂に十字架上で磔にされました。しかし、3日後に死より復活されたのです。

全ての苦悩、そして涙

全ての苦悶、痛み

憂鬱な日々、無益な年月が過ぎようとも

空しく生きていようと、希望を

私は感謝を捧げる、私は知っている

それらのことは私の成長を助けてくれるから！

————— 作者不明

讃美歌 520

祈 り 万能なる神よ。困難に打ち勝つ方法を教えて下さりありがとうございます。イエス様を思い起こし、困難に立ち向かえるようお助け下さい。勇氣、強さ、勝利がある人生を歩めるようにお導き下さい。

イエス様の御名を通してお祈り致します。アーメン。

S・ビル・ヒメナス

カリフォルニア州 サンフランシスコ